

竹取物語新聞

第111号 2015年6月号
発行：NPO 法人森林ボランティア
竹取物語の会

ネットヨタ新大阪の皆さんが間伐活動

6月8日（月）ネットヨタ新大阪（株）の皆さんとヒノキの間伐をしました。朝10時にヒノキの林に集合。ラジオ体操に始まり、田上さんから何故間伐が必要か？西本さんには間伐の仕方・注意事項等の説明を受けた後、西本さんと小出さんの2組に分かれ、作業開始。ヒノキを伐る者、ロープを引く者、各々分かれて作業、倒れたヒノキの枝打ち、運び出し、そし

てかかり木にも挑戦！フェリングレバーを使い、ロープで引っ張っても上手くいかず、時間がかかり、大変でした。昼食後、ヒノキの皮むきをして本日の作業終了。皆さんお疲れ様でした。曇り空ながら雨にもあわず幸運でした。最後にお疲れが出て、翌日の仕事に影響しません様に！！
(松山重三)

草刈は汗をかきながらの活動です

日曜日は果樹園でウメの採取、3日後の今日は草刈りでした。2日ほど雨が降ったので、草が湿って作業が出来るのかな…と心配でしたが、当日は、カラッと晴れて、日差しがきつかったです。この果樹園は、元々、田んぼだったようで、排水が悪く、いつも土が湿っているような状況で、「こんな湿った土地には、マムシがいる。草を積んだ下などにマムシがいるから、

刈り取った草も素手では触らないように、必ず鎌を使うように…」と、先輩から注意を受けて、恐る恐る作業をしていました。やっぱり、マムシがいたようで、一匹が殺処分になってしまいました。

里の恵みと、里の怖さを実体験で学んだ1週間でした。 合掌
(勝原芳博)